

No.138

2014

10



学院だより

〈東京家政学院大学〉



新入生オリエンテーションキャンプ学科対抗スポーツ大会

〈筑波学院大学〉



OCP マッチングフェアの様子

目次

- 東京家政学院大学…………… 1～3P
- 入試日程…………… 4P
- 筑波学院大学…………… 5～8P
- 入試日程…………… 8P
- 東京家政学院中学校・高等学校… 9～10P
- 募集要項（抜粋）…………… 11P
- 学校法人東京家政学院…………… 12～14P
- 社会のなかで、研究室紹介…………… 15P

発行 学校法人 東京家政学院

〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地

Tel. 03-3262-2251 (代表) Fax. 03-3262-2174

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>



町田キャンパス
〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 番地
TEL : 042-782-9811 (代)

千代田三番町キャンパス
〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地
TEL : 03-3262-2257 (代)

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/>

新入生オリエンテーションキャンプ開催

4月17日(木)・18日(金)に新入生を対象としたオリエンテーションキャンプを開催しました。キャンプの目的は、新入生の皆さんが、大学生活に一日でも早く慣れ、多くの友達を作り、そして、学科の上級生や教員との交流を通して、これからの大学生活に希望をもってチャレンジしてもらうきっかけ作りの場を提供することにあります。これら全ての目的



野外自炊

が、期待以上に達成できたキャンプでした。バスを降りる新入生の表情からは満足感が溢れていました。

第7回『大学は美味しい!!』フェア(新宿高島屋)に参加

5月28日〜6月3日に開催されました『大学は美味しい!!』フェアに、生活デザイン学科の学生、大学院生、延べ50名が参加しました。このイベントは、全国各地の大学が、企業や地域との連携により商品化された食品や大学独自の研究開発により商品となった食品の販売を行うイベントで



本学ブースでの販売風景

他大学からも評価されています。生活デザイン学科では、今後も商品化に繋がるよう教育研究活動を深めていきます。

す。本学は、今年で3回目の参加となりました。

今回は、企業との協働により商品化されたベーグル(株)トレイベッカベーカーと、葉山商工会との連携による葉山産夏みかんを使った結季最中、夏みかん羊羹(日影茶屋)を販売しました。また、これらが商品化されるまでの経緯について、パネルやパンフレットで説明を行いました。会場には、卒業生の方々もいらっしや、後輩の活躍を喜んでくださいました。本学の校名を会場で見つけて駆けつけてきてくださる方や、お母様が卒業生で懐かしく思っただけの方も、卒業生とのさまざまな出会いの場でもありました。

学生にとっては、日ごろの授業では得難い経験ができ、また、本学の成果を発表できたなど有意義な一週間となりました。例年、会場での学生の熱心な活動は、企業や

「学びの成果を地域へつなぐ」



学生が授業で製作した高齢者のための食食用エプロンを特別養護老人ホームに贈呈

平成25年度現代家政学科『アパレル企画・設計論』(蒲池香津代准教授・井澤尚子助教担当)は、「高齢者のための食食用エプロンを企画・設計・製作する」という授業内容で実施しました。

まず高齢者施設でボランティアをしながら利用者の観察、介護者への聞き取り調査を行い、自分たちの体験したことや調査結果を基に、各グループで工夫を凝らし企画、設計をしました。ミシン操作に慣れない学生もいましたが、各自ができる作業を分担し完成させました。理論だけでなく、実際に既製品の企画・設計・生産の体験をしながら授業を進め、出来上がったエプロンを調査でお世話になった「千代田区立一番町特別養護老人ホーム」に贈呈し、大変喜ばれました。このような地域との交流は、大学での学びを活かすうえでも大変有効であり、今後も推進していきます。

東日本大震災岩手県野田村における復興支援

人間福祉学科では、東日本大震災があった2011(平成23)年から岩手県野田村の高校に当時赴任され



ボランティアサークル bloom の学生と教員

野田村で開催された復興支援のイベントのボランティアに参加する復興支援を行ない、本年も継続しています。

ていた卒業生などの縁から「東日本大震災大津波復興支援」を行っています。2011(平成23)年のKV A祭では、野田村出身で関東地方に在住している親睦会野田はまなす会の加藤和子さんと、野田村に隣接する久慈広域観光協議会の貫牛利一さんのご協力により、人間福祉学科の教員が中心になり有志とともに、「野田村物産展示販売」を通して売上金を野田村に寄付し、復興の取り組みや現在の状況を伝える活動を行いました。以後、毎年KV A祭では、野田村の名物の「のだ塩焼きそば」の「野田村物産模擬店」を通して継続した支援を行っています。昨年から、人間福祉学科の学生が中心のボランティアサークル bloom が中心になり、人間福祉学科の教員が支援する体制に移行し、KV A祭での「野田村物産模擬店」の他に、

学友会主催 七夕祭り

町田キャンパスにて7月1日から7日まで七夕祭りが開催されました。事前に募集を行なった短冊には単位取得や実習に関する事、恋愛のことなど大

第51回 KV A祭開催について

本年度のKV A祭が11月8日(土)・9日(日)に、「宇宙」をテーマに町田キャンパスにて開催されます。本年度も学内外からの多数の参加者により模擬店、展示、発表、パフォーマンスなどを予定しております。また、若者に人気のスーパーパーフォーマンスグループによるトークショーを行います。KV A祭について、詳細は本学HPまたは学生支援グループにお問い合わせください。



七夕の様子

ました。また、4日には学生が一番楽しみにしている恒例の流し素麺イベントが開催されました。当日は雨模様でしたが、50名以上の参加が認められました。この中には初めて体験するという学生も多く、非常に盛り上がった1日でした。



進路指導教諭対象入試説明会

高等学校の進路指導教諭を対象とした、平成27年度入試説明会が各キャンパス(町田キャンパス6月12日(木)、千代田三番町キャンパス6月17日(火))で開催されました。

町田キャンパスでは、参加していただいた高等学校出身の在学生と面談できるコーナーを設けたところ、大変好評でした。在学生と面談した高等学校の先生からは、思いがけず卒業生と会えて嬉しかったとのこと言葉をいただきました。

平成 27 年度 東京家政学院大学 入試日程

◆東京家政学院大学 入試日程

入試種別	日程	出願期間 ※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
A O 入 試	3期	10月9日(木)～10月17日(金)	別に定められた 出願前の面談日	10月23日(木)	10月31日(金)
	4期	10月30日(木)～11月7日(金)		11月13日(木)	11月21日(金)
	5期	12月2日(火)～12月9日(火)		12月12日(金)	12月19日(金)
推 薦 入 試	A日程	10月17日(金)～10月24日(金) 窓口受付:10月27日(月) ※2	11月2日(日)	11月6日(木)	11月14日(金)
	B日程	11月18日(火)～11月28日(金) 窓口受付:12月1日(月) ※2	12月7日(日)	12月10日(水)	12月19日(金)
一 般 入 試	S日程	1月6日(火)～1月15日(木)	1月24日(土)	1月29日(木)	2月5日(木)
	A日程	1月6日(火)～1月16日(金) 窓口受付:1月19日(月) ※2	2月1日(日) 2月3日(火)	2月5日(木)	2月13日(金)
	B日程	1月22日(木)～2月9日(月) 窓口受付:2月10日(火) ※2	2月18日(水)	2月20日(金)	2月27日(金)
	C日程	2月20日(金)～2月27日(金) 窓口受付:3月2日(月) ※2	3月12日(木)	3月13日(金)	3月20日(金)
センター試験利用入試	A日程	1月20日(火)～1月30日(金) 窓口受付:2月2日(月) ※2	大 学 入 試 センター試験 1月17日(土) 1月18日(日)	2月6日(金)	2月13日(金)
	B日程	1月29日(木)～2月6日(金) 窓口受付:2月9日(月) ※2		2月17日(火)	2月24日(火)
	C日程	3月5日(木)～3月16日(月) 窓口受付:3月17日(火) ※2		3月20日(金)	3月27日(金)
特別選抜試験 (社会人・海外帰国子女)	B日程	12月8日(月)～12月15日(月)	1月10日(土)	1月15日(木)	1月22日(木)
私費外国人留学生試験	B日程	11月13日(木)～11月27日(木) 窓口受付:上記期間中 ※3	1月10日(土)	1月15日(木)	1月22日(木)
編入学試験・学士入学試験	B日程	12月8日(月)～12月15日(月)	1月10日(土)	1月15日(木)	1月22日(木)

※1 出願期間は、郵送での締切日(消印有効)を表す。
 ※2 推薦入試、一般入試(S日程を除く)、センター試験利用入試の窓口受付は、町田キャンパス入試広報グループ窓口に限る。
 ※3 私費外国人留学生試験の窓口受付は、郵送出願期間中(土・日曜、祝日を除く)の町田キャンパス入試広報グループ窓口に限る。

◆AO入試面談日・キャンパス

	面談実施日	面談会場				
		現代家政	健康栄養	生活デザイン	児 童	人間福祉
3期	10月4日(土)	千代田三番町	千代田三番町	町田	町田	町田
4期	10月25日(土)	千代田三番町				
5期	11月29日(土)			町田	町田	町田

◆オープンキャンパス 2014 日程

	千代田三番町キャンパス	町田キャンパス
10月		5日(日)
11月		8日(土)、9日(日)【KVA祭同時開催】
12月	6日(土)	14日(日)
3月	28日(土)	22日(日)



◆東京家政学院大学大学院 入試日程

入試種別	出願期間 ※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般・社会人・留学生選抜 (4月入学生 後期)	平成27年1月27日(火)～2月3日(火)	2月10日(火)	2月17日(火)	2月24日(火)

※1 出願期間は、郵送での締切日(消印有効)を表す。

(お問い合わせ先)
 東京家政学院大学・大学院
 〒194-0292 東京都町田市相原町2600番地
 町田キャンパス入試広報グループ
 TEL 042-782-9411 FAX 042-782-1711
 URL http://www.kasei-gakuin.ac.jp/ E-mail nyushi@kasei-gakuin.ac.jp

※詳しくは大学案内、学生募集要項をご覧ください。

東京オリンピック・パラリンピック
大学連携協定に参加



写真撮影のために「協定書」を手にする天野学長

院大学も参加して
います。6月23日
に早稲田大学大隈
記念講堂で行われ
た締結式には、締
結大学552校の
うち267校の出
席があり、本学か
らは天野学長が出
席され「協定書」
を受理しました。

附属図書館報のタイトルを公募します！

附属図書館では今まで「図書館報」としていたタイトルを改め、次号から本学の図書館報にふさわしいタイトルをつけます。そこで、学生の皆さんに図書館報の新たなタイトルをコンテスト形式で公募することになりました。コンテストでは最優秀作品を学長賞として表彰するとともに、そのタイトルを図書館報の新たなタイトルとします。
 皆さんからの多数の応募をお待ちしています。
 応募期間：平成26年7月下旬～11月30日
 (詳細については、附属図書館にお問い合わせください。)

学生食堂リニューアル



千代田三番町キャンパス
ローズホールの様子



創立記念イベントメニュー
サーロインステーキ

女子大らしい食堂、魅力ある食堂をコンセプトとして、今年度4月より千代田三番町・町田キャンパスの学生食堂が生まれ変わりました。
 これまで無かったイベントメニューや、創立記念メニューなど、利用者を楽しませてくれるメニューも登場しています。
 保護者会より大学開設50周年の記念として、両キャンパス食堂内にユースエン(BGM)整備がされることも決まりました。これまで以上に活気あふれる空間となりそうです。

生活文化博物館
「新収蔵品オートクチュール展」展(仮)

平成26年11月8日(土)～12月19日(金)の期間、「新収蔵品オートクチュール展」展(仮)を開催します。短期大学が閉校したことに伴い旧被服造形研究室が所蔵していた教具(オートクチュール、ウエディングドレスなど)が博物館に移管されたのを契機に、これまで受講生やゼミ生しか見られなかった教具のドレスを広く紹介する展覧会です。



研究室内の展示の様子
(1990年代)

大学紹介動画の完成



大学紹介動画の完成

このほど、オープンキャンパスや学校見学会で利用することを目的に大学紹介動画を作成しました。内容は、大学案内2015の職業イラストと連動したオープニングとエンディングや、各学科の卒業後の主なビジョンを映像化しています。「東京家政学院大学の魅力」「学科、キャンパスの魅力」「いま夢中になっている学び」「学生の今後の目標」など冊子ではなかなか伝わらない、学科で学ぶ学生の生の声を聞くことができます。

1974年～1993年にかけて収集されたピエール・カルダン作品12点、エマニュエル・ウングロ作品5点を展示します。
 デザインの華やかさやデザイナーの個性に注目してご覧いただき、オートクチュールの世界を垣間見る機会としてください。

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 3-1
 TEL : 029-858-4811 (代表)
 FAX : 029-858-7388
 URL <http://www.tsukuba-g.ac.jp/>

朝食提供が本格開始

4月15日から学食で朝食提供が始まりました。これは、「学生生活安定の為に支援」の1つとして、学生1人1人の生活の質の向上及び健康増進を目的とし、今年1月の朝食無料サービスの試行を経て実施されたものです。毎週火曜日から金曜日の8時半から10時までの時間帯に学



朝食の様子

食に於いて、学生は1000円、教職員は3000円で朝食の提供を受けることができます。内容が大変充実しており、毎日利用するという学生も増えていきます。メニューは、和食(ご飯、みそ汁、おかず3品)と洋食(パン、サラダ、ハム・ソーセージ、卵料理、スープ、コーヒー)です。この取り組みは、新聞やテレビでも大きく取り上げられ、海外でも韓国テレビで放送されるなど大きな広がりを見せています。

新年度OCP活動がスタート

本学は「つくば市をキャンパスに」をテーマに学外で社会参加活動を行う「OCP(オフ・キャンパス・プログラム)」に取り組んでいます。学生たちは1年生の時に「実践科目A」の授業で体験的に社会参加活動を行い、2年生になると「実践科目B」で30時間以上の活動を行います。

今年の実践科目Bは、初回授業(4月14日(月))に2名の卒業生、石川結加さん(平成20年度卒・個人経営)、杉山貴子さん(平成16年度卒・有限会社モーハウス)をお招きし、お二人が学生時代に取り組んだ様々な活動や社会に出てからの活躍ぶりについて

自宅外通学生懇親会が和やかに進行

5月26日、4月から1人暮らしを始めた新入生を対象に「自宅外通学生懇親会」が開催されました。大島学長の挨拶と激励に始まり、軽食をとりながら終始和やかな雰囲気で行われました。新入生からの質問に対し、先輩からのアドバイスや学生生活を送る上での有益な情報の提供もあり、学生同士の親睦を深めるなど、新入生にとって大変有意義な会となりました。



自宅外通学生懇親会集合写真

創立25周年記念切手を発行

筑波学院大学は、本年創立25周年を迎えました。これを記念して、日本郵便株式会社筑波学園郵便局の協力で、創立25周年を記念する82円切手10枚シートを発行しました。

切手には、大正12年に家政研究所を開設した大江スミ氏の胸像、入学式、卒業式、デザインを学ぶ学生達、図書館、教室風景など、大学の様々な場面が描かれています。また、モビリティロボット特区であるつくば市の象徴であるセグウェイに乗る学生や、クリスマスライトアップなど、研究学園都市として特徴的な風景が切手にデザインされています。



切手納品式を終えて



25周年記念切手デザイン

平成26年度奨学金授与式

7月14日に、東京家政学院光塩会の永山スミ会長にご出席いただき、今年度の奨学金授与式が行われました。授与された奨学金は次のとおりです。

- 学校法人東京家政学院奨学金
 - 成績が優秀で、人物ともに優れている学生に授与されます。
 - 経営情報学科2年 山口詩穂
 - 3年 武藤宏明
 - 4年 箕輪有希
- 光塩会奨学金
 - 成績が優秀で、人物ともに優れている学生に授与されます。
 - 経営情報学科2年 堀江美香
 - 3年 飯塚由都
 - 4年 渡辺悠太



奨学金授与式を終えて

「いばらき総文2014」で様々な協力が受賞されたみなさん、おめでとうございます。

「いばらき総文2014」で様々な協力

第38回全国高等学校総合文化祭「いばらき総文2014」が7月27日開幕し、つくば市で開会式がありました。「文化部のインターハイ」とよばれ、31日の閉幕まで、全国から約2万人の高校生が集いました。本学では、27日夕方行われた全国各地から集結するマーチングバンドなどのパレードの生徒輸送バスの駐車場として学生駐車場を、パレード運営事務施設として大教室、学生食堂などを無償で提供し、パレードの成功の大きなかきとなりました。



大会マスコットキャラクターふれあちゃん

また、大島学長が期間中開催された弁論部門の審査員として審査にあたるなど、「いばらき総文」に様々な協力をいたしました。

オリンピックパラリンピック競技大会組織委員会との協定を締結

筑波学院大学は、東京オリンピックパラリンピック競技大会組織委員会との連携協定を締結しました。これは本学がつくば市の観光基本計画策定に協力した2年前に、スポーツツーリズム振興で筑波大学や早稲田大学、スポーツ

マネジメント学会と親交を深め、組織委員会設立とともに協力を要請されたものです。スポーツによる交流人口の増大、ホスピタリティに関する研究や異文化理解と環境保護を啓蒙するなどの協力をします。



交わされた協定書

「花で描こうフラワーアート」プロジェクト実施

5月10日(土)・11日(日)に開催された『つくばフェスティバル2014』で、本学の高嶋啓講師の授業を履修している学生が中心となり、佐野講師(印象評価アンケート担当)、野田美波子助教(デザイン制作担当)の協力で、『花

で描こうフラワーアート』プロジェクトを実施しました。デザインは、「つくばホンモノ!」のロゴマークと地球とをアレンジし、つくばからの新しい「ひらめき」をイメージしてデザインされました。



フラワーアート会場風景

**活躍！ 華道部
今年も東京花展に出瓶**

華道部では、今年も5月8日、9日に日本橋三越で開催された東京花展（池坊）に本学の非常勤講師の安中みゆ先生の指導のもと、熊谷奈緒子、豊島千晴、岡田麻衣子、杉山香織の4名の学生が出瓶しました。今年のテーマは、「私たちの学校？学校をイメージしていきける？」です。作品は、大学の校章のバラをメインにK・V・A (Knowledge, Virtue, Art) の文字を使い2つにまとめられ、明るく、若々しいものとなり大変好評でした。



華展会場で

授業の履修後も引き続き華道部に参加し活動を続けたり、最近では男子学生も入部するなど、活動が盛んになっています。

**よりよい学生生活に―
「学長との対話集会」**

6月18日、「学長との対話集会」が開催されました。学友会長はじめ、学友会、クラブ連合会、KVA祭実行委員会、有志の学生が参加し、よりよい学生生活を送るための意見交換が行われました。授業内容や演習室の利用方法のほか、施設の利用環境

**エンジン全開！
オープンキャンパススタッフ!!**

今年の学生スタッフはちよつと違う。テーマは『Face to Face 筑波学院で会いましょう』
4年生のリーダーを中心に、1年生から3年生まで真摯に活動に取り組んでいます。「おはようございますっ！」朝は挨拶の練習。終了後は全員で反省会。「明るく元気な対応を心がけよう。」「キャンパスツアーはもつとわかりやすく説明しよう。」「一人ひとりの小さな気づきが、少しずつ全体を成長させています。回を重ねるごとに、笑顔の硬さが取れ、相互に協力し助け合える力が生まれてきました。保護者の方からも親切丁寧な態度に感激のコメントが届いています。」

昨年度の先輩たちも一生懸命さが輝いていました。その足跡を先輩たちが必死にたどり、今年さらには自分たちのカラーに染めつつあります。



意気込み新たにみんなでポーズ

たくさんの高校生、保護者の方に筑波学院大学の魅力を伝えるために、全力で走っている学生スタッフは、本学の頼もしい「チームスタッフ」です。

平成 27 年度 筑波学院大学 入試日程・オープンキャンパス日程

■AO入試【セミナー型】

区分	セミナー開催日	出願資格認定通知日	出願期間（消印有効）	本面談日	合格発表日
2期	9月15日（月・祝）	9月18日（木）	9月22日（月）～10月3日（金）	本面談はありません	10月14日（火）

■AO入試【予備面談型/作品型】

区分	出願期間（消印有効）	本面談日	合格発表日
2期	9月16日（火）～9月26日（金）	10月5日（日）	10月8日（水）
3期	11月4日（火）～11月14日（金）	11月24日（月・祝）	11月26日（水）
4期	1月6日（火）～1月30日（金）	2月8日（日）	2月12日（木）
5期	2月23日（月）～3月6日（金）	3月15日（日）	3月18日（水）

■推薦入試

区分	出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日
A日程	10月14日（火）～10月27日（月）	11月3日（月・祝）	11月5日（水）
B日程	12月1日（月）～12月10日（水）	12月14日（日）	12月16日（火）

■一般入試

区分	出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日
A日程	1月6日（火）～1月26日（月）	2月1日（日）	2月3日（火）
B日程	2月2日（月）～2月20日（金）	3月1日（日）	3月3日（火）

■大学入試センター試験利用入試 [大学入試センター試験日：1月17日（土）・18日（日）]

区分	出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日
A日程	1月26日（月）～2月6日（金）	本学独自の学力審査はありません	2月18日（水）
B日程	2月23日（月）～3月6日（金）		3月18日（水）

■私費外国人留学生入試

区分	出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日
A日程	9月1日（月）～9月17日（水）	10月5日（日）	10月8日（水）
B日程	10月20日（月）～10月31日（金）	11月24日（月・祝）	11月26日（水）
C日程	1月6日（火）～1月15日（木）	2月8日（日）	2月12日（木）
D日程	2月16日（月）～2月27日（金）	3月15日（日）	3月18日（水）

■社会人入試

出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日
1月6日（火）～1月23日（金）	2月8日（日）	2月12日（木）

オープンキャンパス

10月25日（土）	10:30～
26日（日）	KVA祭同時開催
3月22日（日）	10:30～

入試相談会

11月16日（日）	10:30～
12月7日（日）	10:30～
2月22日（日）	10:30～

※詳しくは大学案内、学生募集要項をご覧ください。

（お問い合わせ先）
筑波学院大学
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1
入試広報グループ
TEL. 029-858-4815 FAX. 029-858-7388
URL http://www.tsukuba-g.ac.jp/ E-mail nyushi@tsukuba-g.ac.jp



学長との対話集会集合写真

や売店、学食のメニューなど、様々な意見が出されました。2年生の男子学生からは、校内のバリアフリー化はされているが、体育館2階アリーナ等の施設利用には不便があるとの意見が出されました。話し合いは2時間にも及び、学生、大学双方にとって、大変有益な会となりました。

歓迎！ 中華大学（学生研修）

海外協定校の台湾 中華大学の10名の学生が7月8日から7月14日の一週間、本学で研修を行いました。参加したのは中華大学で日本語を専攻している1～3年生の学生たち。本学では日本語観光、異文化コミュニケーション、アニメーション制作などの授業を受講したほか、華道や茶道の体験、学外研修として、そば打ち体験や筑波山神社見学などを通して、本学学生との交流を行いました。学友会の学生たちが歓迎会や放課後の近隣案内、週末の東京観光案内などを行い交流を深めました。帰国直前に行われた「さよならランチパーティー」で、研



研修開講式のあとで

幅広く意見交換「留学生懇談会」

6月16日、「留学生懇談会」が開催されました。本学で学ぶ1年生から4年生の留学生15名が参加し、日頃の学生生活の状況や、授業での留学生ならではの課題について意見交換を行いました。新入生の課題に対しては、先輩留学生や教員からたくさんのアドバイスがされ、特に進路について、就職や進学、ゼミの選択など幅広い内容の意見交換が行われました。国際交流センター外国人留学生委員会ではこういった会を今後も定期的に行い、留学生支援に役立てていきます。

留学生懇談会の様子

第24回筑波学院大学 KVA 祭

10月25日（土）、26日（日）の2日間、平成26年度第24回KVA祭を開催します。

今年度のメインイベントは、実行委員イベント係のバンドグループによるライブを企画中です。また、子供たちに大人気だったヒーローショーは今年も開催されます。

学生の自主企画からはじまった「筑波学院大学KVA杯小中学生ドッジボール大会」も第9回目を迎え、2日目の日曜日に開催されます。白熱した試合は必見です。

今年のテーマは「宴～最高のおもてなし～」。筑波学院大学に来学された全ての方に楽しんで頂ける2日間になるよう、成功目指して実行委員一同全力で取り組んでおります。是非皆様お越しください。



〒102-8341
 東京都千代田区三番町 22 番地
 TEL.03-3262-2255 (中学)
 TEL.03-3262-2256 (高校)
 URL <http://www.kasei-gakuin.ed.jp>
 E-mail:koho@chuko.kasei-gakuin.ac.jp

クラブ活動報告

■第64回(2014年)「学展」(全日本学生油絵コンクール)

受賞者 高2D 田中愛
 作品名 「ゴリラがみてる」



担任の時田先生を描かせていただきました。次また学展に出す機会があれば、大賞

受賞者 高2C 能村真実
 作品名 「窓辺の先生」



正直、最初に入賞したと聞いた時は何かの間違いだと思っていました。入賞式で賞状と賞品を頂くまでは信じられなかったくらいです。でも、入賞式が終わり、自分の展示されている絵を見てやっと自覚できました。夏の学展での入賞はそれくらい夢に見ていたことだったので、本当にうれしいです。

学展に絵を搬入する日前で、夏休み前半一日中制作に取り組んでいたのですが、結果が出て嬉しいです。今回私は、お世話になっている

をとりたいです。
 ■高校ソングリーダー部全国大会出場
 8月2日3日、2日間にわたり大阪市中央体育館にて全国高等学校ダンスドリル選手権大会が開催されました。高校ソングリーダー部は6月の関東予選を通過し、全国大会出場となりました。
 大会前最後の通し練習には夏休み中にも関わらずたくさん生徒たちや先生方が集まり、多くの声援を受けながら、全国大会に出発しました。
 大会には全国から集まった約150のチームが出場し、華やかなダンスが披露されました。本校の選手たちも、大きな会場の中、堂々とした演技を見せました。



- 出場選手
- 高3 齋坂有希
 - 高3 酒井麻衣
 - 高3 葛西秋桜花
 - 高3 酒井杏
 - 高2 山本愛薫
 - 高2 清井ひなの
 - 高2 保浦杏奈
 - 高2 細谷満里子
 - 高1 村田真優佳
 - 高1 宮谷藍里
 - 高1 折井さら
 - 高1 若原彩音

中学校・高等学校共通イベント

合唱祭	日時： 2015年1月28日(水) 13:00~15:30 場所： 練馬文化センター 住所： 東京都練馬区練馬 1-17-37
-----	--

受験生・保護者の皆様は予約なしで見学できます

75周年記念事業について

●中高創立75周年記念の特別講演について
 11月8日(土) 13時10分〜大江スミ記念ロイズホールにて、本校卒業生であり、元宝塚トップスター、その後は現代を代表する舞台女優として活躍されている「麻実れい」さんをお招きし、講演会を行います。本校在学当時の思い出、宝塚時代の経験、その後の舞台女優としてのお話など聴くことができます。入場無料です。予約が必要ですので、本校ホームページをご覧ください。

●「なっこちゃん」誕生!

75周年のイメージキャラクターを、生徒会から全校生徒に呼びかけ投票した結果、一番人気でした。生みの親である高3Cの安田有里奈さんからのコメントです。



75周年イメージキャラクター なっこちゃん

「75周年なので、なっこちゃん」と名づけ、数字の7にかけて菜の花の妖精をイメージしました。ふんわりと優しい女の子がお花の上を飛びまわっている様子を描いてみました。」皆さん可愛がつてください。

●創立75周年記念誌について

文化祭時に合わせ、創立75周年記念誌を発行しました。大変好評です。ご入用の方は、中高までお問い合わせください。



東京家政学院中学高等学校 創立75周年記念特別講演
「私とKVA」
 在校生・保護者 一般の方も 大歓迎 入場無料
 2014 11/8 (土) 13:10~
 会場: 本校 大江スミ記念ロイズホール
 ゲスト(本校卒業生)
麻実れい
 司会 竹下典子

創立75周年 記念特別講演

創立75周年 記念誌

2014年度 東京家政学院中学校・高等学校校内説明会日程

“テーマは体験 主役はわたし達” 在校生がご案内します。

■東京家政学院中学校

キャンパスツアー	説明会	
10月11日(土) 11:00	11月1日(土) 14:00	入試対策説明会(Ⅰ)
10月18日(土) 11:00	11月8日(土) 14:00	入試対策説明会(Ⅱ)
1月17日(土) 11:00	11月21日(金) 18:30	保護者対象説明会(Ⅱ)
	11月29日(土) 14:00	過去問題解説
	12月13日(土) 10:00	入試直前対策(Ⅰ)
	1月7日(水) 10:00	適性検査解説
	1月10日(土) 10:00	入試直前対策(Ⅱ)
	2月21日(土) 14:00	新6年生対象説明会

■学校見学 中学・高等学校 共通

平日 10:00~16:00
 土曜 13:00~16:00

※事前にご連絡ください。(学校行事等の都合で見学できない場合があります)



ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉
 東京家政学院中学校・高等学校 入試広報事務局
 電話 03-3262-2559 (入試専用ダイヤル)
 FAX 03-3262-2223
 ホームページ <http://www.kasei-gakuin.ed.jp>

大江スミ奨学金について

中学校2・3年生及び高等学校2・3年生に対して授業料を減免する制度ができました。この制度が受けられる生徒は、前年度に優秀な成績を修め、良好な生活態度で、高校卒業時まで、本学院の生徒として学業を続ける意志のある者となっています。



Knowledge : 知識を高める
Virtue : 徳性を養う
Art : 技術を磨く

〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地
TEL : 03-3262-2251 (代)
URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>



東京家政学院発祥の地記念碑

記念碑への道順は法人HPをご覧ください。

当日は、大江スミ先生のお墓参りの後、永山スミ光塩会会長、澤田三和子あづま会長、山口孝理事長（現理事長）、沖吉和祐常務理事（現理事長）はじめ多数の関係の方々の出席のもと、大江スミ先生を偲びつつ、記念碑のお披露目がありました。お近くにいらつしやるごがありましたら是非お立ち寄りください。

記念碑の揮毫は、卒業生の竹内和子様、東京家政学院高等学校2年片山綾乃さんが行いました。

創立記念日の5月21日、「東京家政学院発祥の地」の記念碑が建立されました。大正12年2月、大江（宮川）スミ先生が、東京家政学院の基となった「家政研究所」を牛込区市ヶ谷富久町（現 新宿区富久町）に開設されました。現在、当地にお住いの宮川様（大江先生の姪、姪孫）のご厚意と、光塩会、あづま会の皆様等のご協力を得て実現しました。

東京家政学院発祥の地記念石碑建立

東京家政学院創立90周年記念募金のお願い

本学院では東京家政学院の創立90周年を記念し、卒業生や教職員の皆様のご賛同を得て、平成22年7月から平成27年5月まで募金活動を行っております。

お陰様で現在、約6,868万円のご寄付をいただきました。

ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

お寄せいただきましたご芳志は、千代田三番町、町田、並びに筑波の各キャンパスの教育環境整備などに活用させていただきます。

引き続き、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

記念募金の状況（平成26年8月末日現在）

卒業生、役員、教員、職員、在学生保護者等 個人から.....54,218,839円
光塩会、あづま会、東京家政学院大学保護者会、筑波後援会、卒業生一同等 団体から.....8,475,440円
その他、企業、法人等から.....5,990,000円

募金は次のような事業に使用されています



テニスコート整備
(千代田三番町キャンパス)



ローズコート
(町田キャンパス)



図書館のパソコン更新
(筑波キャンパス)



キャリアサポートセンター
(高等学校・中学校)

募金方法

ご支援いただける場合、次の指定銀行口座へお振り込みください。

振込先銀行名	みずほ銀行 (0001)	支店名	麹町支店 (021)	預金種目	普通預金	口座番号	1216980
口座名義人	ガク トウキョウカセイガクインソウリツキウジュウシュウネンキネンボキン 学校法人東京家政学院創立90周年記念募金						

※ご支援いただいた際には、住所、漢字氏名等を確認させていただきたいため、末尾記載の募金事務局までご一報ください。

<お問い合わせ先> 学校法人 東京家政学院 募金事務局 TEL : 03-3262-2242 E-mail : bokin@kasei-gakuin.ac.jp

2015年度 東京家政学院 中学校入試募集要項 (抜粋)

試験日	2月1日(日)		2月2日(月)	2月3日(火)
	午前	午後	午後	午前
募集人員	50名	20名	10名	10名
種別	総進	特進	特進	総進・特進
集合時間	8:30	15:00	15:00	8:30
入試形式	2科・4科選択	2科・4科選択 適性検査	2科・4科選択	2科・4科選択
終了時間	2科 10:30 4科 11:30	2科・適性 17:00 4科 18:00	2科 17:00 4科 18:00	2科 10:30 4科 11:30
スライド合格	なし	○	○	○
時間・配点	2科:国語・算数 (各45分、各100点) 4科:国語・算数 (各45分、各100点) 社会・理科 (計50分、各50点) 適性検査: I 作文(45分) II 総合問題(45分)			
コース選抜基準	総合進学コース選抜基準: 得点率55%以上 特別進学コース選抜基準: 得点率65%以上			
特待生制度	全ての入試において特待生を選抜します。 得点率70%以上.....入学金 免除 得点率75%以上.....入学金および授業料 半額免除 得点率80%以上.....入学金および授業料 全額免除			
チャレンジ入試	合格者を対象に次のようなチャレンジ入試を行います。(実施日: 1日午後、2日午後、3日午前) 【特待チャレンジ】・【特進チャレンジ】			
検定料	20,000円(複数回受験可)			
出願受付	窓口: 1月20日(火)~入試当日[日曜を除く] 9:00~16:00 郵送: 1月20日(火)~1月27日(火) 消印有効			
合格発表	〈午前入試〉◇掲示・HP.....当日発表 〈午後入試〉◇HP.....当日発表 掲示.....翌日発表			
入学手続	入試当日~2月6日(金) ※適性検査合格者は2/10(火)まで			
手続き時納入金	入学金 200,000円			
優遇制度	◇第1志望優遇: 2/1午前入試受験生に限りです。 ◇特進チャレンジ優遇: 2/1午前入試合格者に限りです。 ◇複数回受験優遇: 各科目の最高点の合計を判定点とします。			

2015年度 東京家政学院 高等学校入試募集要項 (抜粋)

入試	推薦(クラブ特待を含む)		一般(併願優遇を含む)	
	単願	併願	一般(併願優遇を含む)	英語特待
募集人員	80名		80名	
コース	特別進学コース または 総合進学コース			
入試日	1月22日(木)		2月10日(火)または2月12日(木)	2月12日(木)
入試科目	面接	適性検査(100点) 国語数学英語 合わせて60分 面接	学力試験(300点) 国語数学英語 各50分 面接	学力試験(100点) 英語 50分 面接
検定料	20,000円			
合格発表	当日発表			
手続き時納入金	入学金 200,000円			

◇推薦基準 ①全科目の内申点に「1」がない。 ②3年次の欠席日数が7日以内

	単願	併願(推薦・優遇)
総進コース	5科15または9科27 SS50	5科17または9科30 SS54
特進コース	3科11または5科19 SS58	

◇特別活動の加点

	単願・併願(推薦・優遇)
総進コース	2点まで
主な内容	3年間皆勤 英検・漢検・数検のいずれかが3級以上 など

◇優遇制度

◇クラブ特待優遇.....単願推薦受験生に限りです。
◇コース合格優遇.....併願優遇受験生に限りです。
◇第1志望優遇.....一般入試受験生に限りです。

<お問い合わせ先>
東京家政学院中学校・高等学校 入試広報事務局
電話 03-3262-2559(入試専用ダイヤル) FAX 03-3262-2223
ホームページ <http://www.kasei-gakuin.ed.jp>

◇特待条件 いずれかの条件を満たせば、特待生合格となります。

特待A 入学金および 授業料全額免除	調査書の内申点 5教科 25 または会場テストの偏差値 65以上 英検・漢検・数検のいずれかが準1級以上であること 入試の合計点 80%以上
特待B 入学金および 授業料半額免除	調査書の内申点 5教科 23以上 または会場テストの偏差値 63以上 英検・漢検・数検のいずれかが2級以上であること 入試の合計点 75%以上
特待C 入学金免除	調査書の内申点 5教科 20以上 または会場テストの偏差値 60以上 英検・漢検・数検のいずれかが準1級以上であること 入試の合計点 70%以上
クラブ特待 入学金免除	バドミントン部 ソングリーダー部(チアリーディング) ソフトテニス部 吹奏楽部

*授業料免除は1ヵ年が対象です。次年度への継続は審査の上、決定します。



光塩会会長
永山 スミ

5月21日創立記念日に「東京家政学院発祥の地」記念碑が、大江先生居住地跡（現宮川様居住）に建立されました。

当日は、大江先生の眠る青山墓地に学院、光塩会、あづま会、50余名の方々と墓参後、直ちに市ヶ谷富久町に集い、午後2時半より除幕式が行われました。

立派な記念碑の建立に、一同深い感動を憶えました。

その後、宮川様御準備の記念パーティが開催され、山口 前理事長、沖吉 前常務理事（現理事長）、宮川様、卒業生鳥羽様（専21回卒）の御挨拶に続き、記念石寄贈者番場様（光塩会員、あづま会員）、記念碑揮毫者竹内様（専22回卒）、片山様（高2年在校生）、工事に多大の御骨折りを下さった施設グループの方々の御紹介があり、学院が一体となってこの建立の日を迎えられた喜びに包まれました。

わが国家政学の先駆者である先生は、1902年英国留学、1906年帰国、1923年日本の家政学の礎を構築するため、この地に家政研究所を開設され、理想的な家政学実現のために1925年全力を注いで、東京家政学院を創立されました。

先生を偲び、先生の志を改めて促え直し、将来に向って新しい歩みを始めることを一同心から願いました。

学院の施設グループ又は光塩会事務局にご相談ください。

4. 同好会などについて

・大江文庫を翻刻する会

第1・3（月曜日）

・遺著を読む会

隔月第2土曜日

・やさしい英会話

第1・3（火曜日）

・合唱 リラ・フラウエンコール

毎週（月曜日）

・新設 星の王子さまを語り合う会

第4月曜日

☆第1回目は9月22日（月）

中高創立75周年記念おめでとうございます



あづま会会長
澤田三和子

創立75周年おめでとうございます

今年も、東京家政学院中学・高校が、高等女学校として昭和14年に創立いたしました。75周年になりました。

9月27日、常磐祭の文化祭で、75周年の記念式典を大江スミ記念ローズホールで行いました。

皆さまと共に祝うことができました。あづま会役員一同大変嬉しく思っております。

あづま会はこれを記念し、マスコットをつくり、このお披露目いたしました。

「あづリーヌ」です。

KVA祭には、創立者大江先生関連資料部により、先生の熱い女子教育への志と91年の学院の歩みが展示されます。是非、御覧下さいませ。尚、卒業生の素晴らしい作品展示も予定されております。

恒例のパザールには、全国支部から心のこもった名品、特産品の販売も行われます。

皆さま、何卒母校へ足をお運び下さいませ。

平成26年度 光塩会支部長会／評議員会・総会・懇親会・ジョイント同期会を終えて

6月14日（土）千代田三番町キャンパス内の教室で支部長会が行われ、翌15日（日）に評議員会・総会・懇親会・ジョイント同期会が、私学会館アルカディア市ヶ谷にて開催されました。

支部長会では、まず、お抹茶をいただきながらお国自慢などを語って和やかに支部長さん同士の親睦を図り、昼食を挟んで午後は、支部報告に続き、光塩会の運営・支部の運営について真剣な討議がなされました。



校歌斉唱の様子

評議員会・総会は約100名の出席者がありました。審議事項では、光塩会奨学金の見直し提案されました。将来の光塩会を担う在学生への経済的支援の方法はどうあるべきか？は例年にな



あづリーヌ

どうぞよろしくお願いいたします。

生徒さんには、「あづリーヌ」入りコンパクトミラーをお祝いとして贈呈いたしました。

75周年をお祝いして、東京家政学院高校の卒業生でもある女優の麻実れいさん（元宝塚）が講演をしてくださいました。

日 11月8日（土）
時 午後1時10分～2時10分
場所 大江スミ記念ローズホール

パンフレットをごらんの上、多くの方のご参加をお待ちしております。



贈呈した「あづリーヌ」入りコンパクトミラー

創立者大江スミ先生関連資料部からのお願い

関連資料部は、日々資料の発掘・整理に励んでいます。今は戦時中に紛失してしまった初期の光塩誌（15・16・17号）を探しております。お持ちの方がいらっしゃいましたらぜひ、ご一報ください。

※光塩会への問い合わせ・情報の提供は
光塩会事務局03-3265-3646迄（木土日祝閉館）



懇親会アトラクション

東京家政学院新理事長の沖吉様、天野学長をはじめとする学院の先生方、歴代光塩会会長と、多くの来賓にご列席いただくことができました。アトラクションは、日蓮宗千葉県西部のお上人様五名による雅楽が演奏され、お食事の手が止まるほどに聞き入り、雅な世界に浸ることができました。

来年度27年度の総会・懇親会・ジョイント同期会は6月14日（日）に予定しています。

光塩会活動へのお誘い

1. KVA祭 筑波キャンパス 創立者大江先生関連の展示 10月25日（土）26日（日）
2. KVA祭 町田キャンパス 光塩会バザール 11月8日（土）9日（日）
3. 校舎見学について リニューアルされた千代田三番町キャンパス見学の希望が増えております。

経験から学ぶヒント

東京家政学院大学 家政学部 児童学科卒業
外川 由貴

私は、平成24年度に家政学部児童学科を卒業し、現在、山梨県富士河口湖町で幼稚園教諭をしています。毎日、元気いっぱいの子とも達と同じ目線がかかわることを大切にし、楽しさや感動、発見などを共感して子ども達の成長を間近で感じながら園生活を送っています。子ども達が「先生〜!」と集まって来た時には、社会人としての自分の存在価値を感じたこともありました。

社会人になって2年目。まだまだ先輩の教師から教わらなければならぬことが沢山ある中、先日、私のクラスに教育実習生を受け入れることになりました。私自身も初めは心配で、質問に答えがでるかなど、様々な戸惑いがありました。しかし、先輩の教師から「教師であるプロ意識を持って取り組みは大丈夫!」と背中を押してもらい、大

学時代の自身の学びも思い出しながら、自信を持って臨むしかないと思悟を決めて、教育実習生の指導をしました。

各々の園にもよりますが、私の勤めている幼稚園では、仕事を「経験して学ぶ」ことを重視しています。社会人1年目から、行事の司会をしたり、責任者をしたり…。初めての事でもど

なことも担当をします。もちろん他の先生方の多くの協力やアドバイスもありますが、実際に自分が経験をすることで学びを深めることができ、次への課題に繋げていっています。今回の教育実習生の指導でも、私が学ばせても中々大切なことは、何事も経験してみても、自分の力にしていけることだと思います。それだけ責任もありますが、学生のみなさん!大学生の今こそ、専門知識と技能を高め、多くのことに挑戦してみてくださいね。



製作活動の様子



延長保育の様子

プロフィール

外川由貴 (トガワユキ)
平成25年 3月 東京家政学院大学 家政学部 児童学科 卒業
平成25年 4月より地元、山梨県にて幼稚園教諭として勤務
現在に至る

研究室 紹介49

東京家政学院大学

現代家政学科 食品・調理学研究室

(三宅紀子研究室)

「食」を取り巻く社会状況、家族のあり方などが大きく変化してきています。「食」には健康のためだけでなく、楽しみ、人とのつながりの場、食文化の伝承など様々な役割があります。食品・調理学研究室では、「食のおいしさ」と健康」をテーマに、野菜、果物などのおいしさやビタミンCを中心とした抗酸化成分について研究を行ってきました。また、調理や加工の際生成する有害物質を減らす方法などについても研究してきました。

昨年度から現代家政学科のゼミの学生たちを迎えて、より私たちの暮らしに密着したテーマの研究に取り組んでいます。近年、女性の社会進出などにより調理に時間をかけることが難しくなっていますが、不足しがちな野菜をしっかりとれるような簡便でおいしく、しかも栄養素などが保持される調理法の開発など、科学的根拠に基づいた提案ができればと考えております。

また、担当する科目「調理学実習」「食文化演習」では、行事食や郷土料理などの実習も行っており、学生たちが日本の食文化について考えるきっかけになればと思っております。卒業研究に

においても正月料理など日本の食文化の継承についての研究も行っています。ゼミの学生には中国からの留学生もいますので、異なる食文化に触れることができるのも学生たちや私にとって良い経験になっております。



ゼミの様子
—中間発表が終わってほっと一息—



「食文化演習」で各グループが調理した郷土料理